

Yuri's Night in AICHI 報告書

文責：山下 浩史

1. part1

I、名称

Yuri's Night in AICHI Part1

II、開催時期

4月8日(土) 18:00~21:00

受付・開場 18:00 開演 18:10 終了 20:50 撤収 21:00

III、開催場所

名古屋市都市センター 14F 第1会議室

(金山南ビル、ボストン美術館、ホテルグランコート)

〒460-0023 名古屋市中区金山町1丁目1番1号

TEL:052-678-2200 FAX:052-678-2211

<http://www.nui.or.jp/>

IV、主催機関などの名称

主催：宇宙企画運営会（SPC）Yuri's Night in AICHI 事務局

http://www.geocities.jp/space_med1/ymngo/

愛知事務局：山下 浩史（株スリーエー機械設計）

高橋 賢（名古屋大学医学部 研究員）

小谷 敏之（豊田通商株）

協力：袴田 武史（ジョージア大学大学院）

協賛：私立二葉幼稚園、Space Carrozzeria MUNPA、有限会社銀河ヒッチハイカーズ、宇宙システム開発株式会社、宇宙観光企画

V、開催目的

- ① 宇宙業界関係者同士が集い、人脈を広げる。
- ② 宇宙について語り合い、考える。
- ③ 若手社会人、学生が中部地区で宇宙業界に業績のあった方から経験や知識を吸収する。
- ④ 参加者の仕事、活動、研究、プロジェクト等を紹介して、刺激し合い、きっかけを作る。
- ⑤ 名古屋周辺で宇宙関連活動を行っている人々の中核的ネットワークを形成する。

- ⑥ 広く一般に宇宙に関する興味をもっと持ってもらえるきっかけとする。
- ⑦ Yuri's Night という世界的パーティー自体をお祝いして参加者に楽しんでもらう。

VI、当日スケジュール

☆プログラム

- 18:00～18:10 受付
- 18:10～18:20 開会のあいさつ
Yuri's night とは
参加者自己紹介
お祝いメッセージ紹介
- 18:20～19:00 講演
「ロシア宇宙開発の歴史と展望」
Igor MENSHOV (イゴール・メンショフ)
(名古屋大学大学院 工学研究科 航空宇宙工学専攻 助教授)
- 19:10～20:00 ショートプレゼンテーション
「一宮発・人工衛星製作プロジェクト」
尾関 芳久 (宇宙少年団 一宮分団)
「日本の有人宇宙飛行」
山下 浩史 ((株)スリーエー機械設計)
「宇宙と人間の身体」
高橋 賢 (名古屋大学大学院 医学研究科 研究生)
- 20:00～20:20 フリータイム
お菓子、お飲み物をご用意しております。
- 20:20～20:50 ディスカッション
グループディスカッション: 「世界から見た日本とのパートナーシップ」
- 20:50 閉会のあいさつ

☆当日

参加者: 20名

司会: 高橋 賢

18:00～18:25 受付・セッティング

18:25～18:35 開会のあいさつ

Yuri's night とは

参加者自己紹介

お祝いメッセージ紹介

星野誠 ((有)銀河ヒッチハイカーズ 取締役社長)

Chris Boshuizen (Space Generation Council)

18:35～19:35 講演

「ロシア宇宙開発の歴史と展望」

Igor MENSHOV (イゴール・メンショフ)

(名古屋大学大学院 工学研究科 航空宇宙工学専攻 助教授)

19:40～20:50 ショートプレゼンテーション

「一宮発・人工衛星製作プロジェクト」

尾関 芳久 (宇宙少年団 一宮分団)

「航空機による微小重力実験について」

(ダイヤモンドエアサービス(株))

「宇宙と人間の身体」

高橋 賢 (名古屋大学大学院 医学研究科 研究生)

「スポンサー紹介 (宇宙システム開発(株)、宇宙観光企画、MUNPA)」

「日本の有人宇宙飛行」

山下 浩史 ((株)スリーエー機械設計)

※フリータイム、グループディスカッションはカット

20:50 閉会のあいさつ

2次会 海神(わだつみ:和食居酒屋) 参加者:7名

Ⅶ、主催者側から

☆方針・理念、目的に沿った振り返り

「人類初の有人宇宙飛行が行われた日にちなみ、宇宙産業が活発である中部地区で、宇宙関連の仕事や活動等を行っている人間が集い、専門分野を超えたネットワークを形成し、今後の人類の宇宙活動のあり方・進む方向について語り合い、意思を形成する。」

宇宙関係者が集うということでは、情宣開始の遅れにもかかわらず、多方面からの協力により、講演・プレゼンには実績のある方を招くことができ、参加者には若手の航空宇宙業界の社会人や航空宇宙専攻の学生などが多く見られ、機械、材料、流体、推進、電気、医学等多様な専門性を持った人が集まることで、個人的には新たなネットワークも少しではあるが生まれたと思っている。ディスカッションが中止になったことで、双方向参加型の企画ではなくて、一方通行であったのが悔やまれる。YNを一つのきっかけとして国内外で宇宙産業に対する認知度のアップと多方面からの関わりが期待される。

愛知会場の開催目的の①③④については、達成度は高かったと思う。②⑤⑥⑦については、プログラム内では難しかったが、2次会やその後の活動などで達成できた部分もあり、個人的にはきっかけ作りに非常に役立った。

☆当日の様子

愛知事務局として社会人 3 名で企画を練っていたが、当日 1 名が海外出張で参加できないという事態になり、実質 2 名で運営を行った。

中日新聞の取材を開始直前の時間に受け、準備にも不手際があり開始がやや遅れてしまった。メンショフ教授の講演は英語で行われたが、事前に翻訳を配っていたこともあり、日本では比較的なじみの薄い旧ソ連の宇宙開発の歴史がわかりやすく説明され、参加者も満足した様子だった。ショートプレゼンテーションは一つ一つの内容も濃く、それだけに時間がかかり押しすぎてしまい、ゆとりをもてなかった。飲み物、簡単なお菓子等も準備したが、食べる時間がなかったこともあり、参加者は飲み物 1,2 杯のみ手にした様子だった。

2 次会は、会場を移して行われたが、金山駅の反対側だったこともあり、スムーズに誘導できなかった。2 次会ではざっくばらんに意見交換ができ、楽しいひと時を過ごすことが出来た様子だった。

また、翌日の中日新聞愛知版に当日の様子の記事が掲載された。

Ⅷ、アンケート集計結果

有効回答数：5 枚

Yuri's night 2006 in AICHI に関するアンケート

本日は、Yuri's night 2006 in AICHI にご参加いただきましてありがとうございます。

Yuri's night in AICHI 事務局では、今後もこの Yuri's night を航空宇宙産業のメッカであるここ愛知で開催していきたいと思っております。そこで、皆様のご意見をお聞かせいただき、今後の参考にさせていただきたいと思っております。何卒ご理解の上、ご協力をお願いいたします。

Q1 Yuri's night 2006 in AICHI を、どのような場所でお知りになりましたか？（複数回答可）

- ホームページを見て 1
- 家族・友人に誘われて 4
- その他 0

Q2 Yuri's night 2006 in AICHI に参加されたのは、どのような理由からですか？（複数回答可）

- 宇宙が好きだから 4
- ガガーリンが好きだから 0
- テーマ・内容に興味があったから 2
- 家族・友人に誘われたから
- その他 1 就職先に JAXA を考えていて、そのための情報が得られると思ったから。

Q3 Yuri's night 2006 in AICHI の企画の中で面白かったものは何ですか？（複数回答

可)

- 講演 4
- ショートプレゼンテーション 3
- フリータイム 0
- ディスカッション 0 (中止)

Q4 あなたの今日の満足度は？

- とても不満 0
- やや不満 1
- どちらともいえない 2
- やや満足 2
- とても満足 0

Q5 来年も Yuri's night in AICHI に参加したいと思われませんか？

- 参加しない 0
- あまり思わない 0
- わからない 3
- 少し思う 0
- ぜひ参加したい 2

Q7 講演・プレゼンテーションの発表者に対するメッセージをお聞かせください。

- ・ 大変興味深い内容で、よかったです。
- ・ もう少し時間を長くってほしかったです。

Q8 その他、何かご感想があればお聞かせください。

- ・ 写真とられたり、自己紹介は正直、微妙だと感じました。これではエンジニアは着にくいと思います。参加するだけで守秘ギム違反と思われるもしかたないところがありますので、御配慮願います。
- ・ 面白かったです。また来年も行きたいです。
- ・ 新聞記者らしい方がいたが、取材をするならするで事前に印フォームしていただかないと困る。個人情報保護の点から配慮が欲しい。各講演者の時間超過が気になる。ショートプレゼンテーションが特に。発表内容は非常に良かったので公式サイトで見られるようにしていただけるとありがたい。

B. part2

I、名称

Yuri's Night in AICHI Part2

II、開催時期

4月9日(日) 18:00~21:00

受付・開場 18:00 終了 21:00

※オプショナル 15:00~

III、開催場所

Good sound Good Life Bar mil (安城市大東町)

<http://milselect.com/>

<http://k.excite.co.jp/hp/u/milselect>

※オプショナル：安城文化センタープラネタリウム

IV、主催機関などの名称

主催：宇宙企画運営会（SPC）Yuri's Night in AICHI 事務局

http://www.geocities.jp/space_med1/ymngo/

協賛：私立二葉幼稚園、Space Carrozzeria MUNPA、有限会社銀河ヒッチハイカーズ、宇宙システム開発株式会社、宇宙観光企画

V、開催目的

- ⑧ 宇宙について語り合い、考える。
- ⑨ 広く一般に宇宙に関する興味をもっと持ってもらえるきっかけとする。
- ⑩ Yuri's Night という世界的パーティー自体をお祝いして参加者に楽しんでもらう。

VI、当日スケジュール

☆当日

参加者 12 名

VII、主催者側から

☆方針・理念に沿った振り返り

参加者は広く募ったが、結果的には安城周辺の山下の知人がほとんどであった。

普段宇宙を特に意識しないで生活している一般の人に、このパーティーをきっかけに宇宙

への興味をより深く持ってもらったことは意義深い。映画やアニメなどで、宇宙ものをかなり詳しく知っている人もおり、仕事とは違った視点で、宇宙開発について様々な率直な意見が聞けた。

愛知会場の開催目的の中でも、海外では多いが、日本ではいままであまりできていなかった⑥⑦について達成できたことは、今後の日本の各会場の YN や、市民レベルの宇宙活動にたいする期待に繋がると思っている。

☆当日の様子

オプションとして、15:00 からの安城市文化センター内のプラネタリウムを3名で鑑賞した。上映はやぶさについての安城市オリジナル特別番組だったので、市民に深く科学探査の意義を理解してもらい、知的好奇心をそそる内容だった。その後、安城公園で満開の桜を楽しんだ後、milの準備に取り掛かった。CD レンタルと会場設営、受付で多少開始時間が遅れたが、参加者の集まりもやや遅く、来た人から各自飲み物を注文できたので、けじめはつかなかったが顔見知りが多いこともありスムーズに参加者同士が楽しめた。照明を落とし、光るブレスレットを参加者に配り、宇宙にちなんだ音楽を中心に DJ に流してもらうなどして雰囲気を出した。当初スクリーンに PC を接続しようとしたが、ビデオデッキへの変換が出来ず、諦めた。

企画としては、宇宙開発占い、商品付クイズ、リクエストを行った。宇宙開発占いは、携帯から簡単にアクセスできるもので、参加者は結果に一喜一憂しながら盛り上がっていた。クイズは、事前に東京会場用に作成したものを転用した。スクリーンには映せず、PC から直接という携帯だったが、会場自体がこじんまりしていたのでテーブルに参加者が集まり、逆に親近感を持って楽しめた様子だった。商品には東急ハンズで買った豪華な宇宙関連グッズを全員分用意していたので、参加者には非常に喜んでもらった。ただ、2点忘れて帰った人がいて、後日渡した。リクエストは、少しだけだったが参加者に当日持ってきてもらった CD をかけてもらった。最後の方に、机を端にどけて、少しダンスミュージックっぽいものをかけてもらい、参加者の一部が踊ることができた。ただ、もう少し踊りやすくなじみのあるものを主催者側で用意しておいた方がよかった。

終了時間も多少融通が利いたので、21:30 前後に終了して片付けに入り、参加者の一部にも手伝ってもらってスムーズに出来た。2次会は、地元の人が多く、泊まる予定の人もいたので、山下の自宅に流れた。盛り上がって酔って寝かけたところに、NASA からの電話があり、失礼な対応をしてしまったことが悔やまれる。

C. 参考

8月5日には、安城七夕祭りに合わせて、個人の主催で、安城市文化センターで「中部宇宙技術・ビジネス勉強会」、BAR mil で「Astro Festival in ANTANA」を開催した。パーティーにはリピーターも多く、継続的にイベントをしていくことの重要性を改めて感じた。